



令和3年6月号
うみのこセンター
TEL(054)335-1148
FAX(054)335-1292

	1(火)	2(水)交流保育	3(木)	4(金)
	きりん1 9:45 (生活)	ラッコ1 10:40 (親子遊び)	パンダ1 10:00 (親子遊び)	園訪問
	A 14:00 (生活)	B1 14:00 (生活)	C 13:30 (生活)	年中 親子遊び 13:30
7(月)	8(火)	9(水)交流保育	10(木)	11(金)
年少 親子遊び 9:45	しか1 9:45 (生活)	ラッコ2 10:40 (親子遊び)	パンダ2 10:00 (親子遊び)	園訪問
特別指導	F1 14:00	G1 14:00	園訪問 療育相談 13:30	D 13:30 (生活)
14(月)	15(火)	16(水)交流保育	17(木)	18(金)
りす 9:45 (生活)	きりん2 9:45 (生活)	ラッコ1 10:40 (運動)	パンダ1 10:00 (運動)	園訪問 ペアレントトレーニング 10:00
E 14:00	F2 14:00	B2 14:00 (生活)	園訪問	園訪問
21(月)	22(火)	23(水)交流保育	24(木)	25(金)
うさぎ 9:45 (生活)	しか2 9:45 (生活)	ラッコ2 10:40 (運動)	パンダ2 10:00 (運動)	園訪問
園訪問 療育相談 13:30	園訪問	G2 14:00	園訪問	園訪問
28(月)	29(火)	30(水)交流保育		
園訪問	園訪問	園訪問		
園訪問	園訪問	園訪問		

《保育園・幼稚園訪問について》

6月はこども園・保育園・幼稚園訪問を行い、今後の支援に役立てたいと考えています。訪問するにあたり、相談したいことなどがある方は早めにお知らせください。

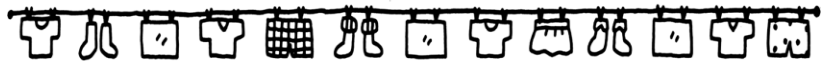
《支援学級見学について》

年長の保護者対象に区内19校の見学を予定しています。それぞれお住まいの学区の学校を見学します。日程等の詳細は決まり次第お知らせします。

《県立清水特別支援学校見学について》

今年も特別支援学校見学を6月8日(火)午前中に行います(学校説明進路相談に参加)。これから就学を考えていく上で参考になると思います。年長児の保護者の方だけでなく、年中・年少の保護者の方も参加できます。詳細は掲示でお知らせします。

6月の活動のねらい



◎幼 児:洗濯(マスク洗おう)

今回はお洗濯に挑戦！毎日つけているマスクを洗面器で手洗いしてみます。水をくむ、洗剤を溶かす、洗う、など一つ一つ手順を確認しながらやっていきます。大人にとっては何気ない動作ですが、子どもにとっては、水をこぼさないように運ぶ、こする、絞る、といった動作がバランス感覚や協調運動の発達につながります。親子で楽しく洗濯してみましょう。



*当日はマスクを2枚持ってきてください(つけているお子さんは替え用の物1枚で結構です)。

☆第6回「みんなでほっとする会」を行いました！！【3月23日(火)】☆

～今回のテーマ～

わがままについて

今回のテーマは「わがまま」。生活の中で感じる子どものわがままについて活発な意見交換が行われました。お母さん方からは「イヤイヤ期で何をしてもイヤ。」「手をつなぐのが嫌で一人で行ってしまう。」「好き嫌いや偏食が多い」「片付けや切り替えができない」「携帯を見たがって困る」といった子どものわがままな姿がたくさん出てきました。皆さん思い当たることがあるようで「うちも同じ!!」と共感したり、「こうしてみたら解決した」とアイデアを出し合ったりしていました。

手つなぎについては「自分だけの世界から成長して、自分以外の人へも目が向くようになったら、手をつなぐことが楽しくなった」という話がありました。好き嫌いは「料理のお手伝いをさせてみた」「目の前で野菜を切って見せたら興味を持って食べるようになった」「入園して友達の影響を受けた」という経験談もありました。片付けは「よーいドンで競争する」「どこに片付けたらいいか教えてと頼む」などの工夫も出されました。携帯については「今の世の中タブレットの時代」「悪いことばかりでもない」と考え方を変えた、という意見もありました。

最後に施設長から、

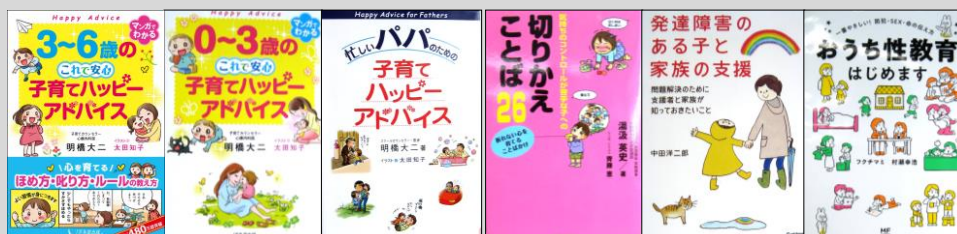
「人にはそれぞれ“こうあるべき”という枠がある。そこから外れた時に“わがまま”となるが、自分の枠が変わるとその時点でわがままではなくなる。遊びを終われないのをわがままだと思うのは、出かけたいという母の都合であって、子どもにしてみれば母の方がわがままだと思っているかもしれない。子どもにとってはわがままも成長の一つ。お母さん方も困っているが上手に付き合っている。子どもの今の発達段階に応じた関わり方をしていくといい。」

というお話があり、皆さん納得していました。



貸出書籍ついて

新しい貸し出し書籍が増えました！！



忙しい育児の世界で、「大事な我が子だからこそ分かってほしい!」「どうしたらいいんだ!」と思う場面は沢山あります。そんな家族の悩みを、お手伝いする本が仲間入りしました。本棚で貸し出していますので、ぜひ手に取ってみてください。